

# 大学生の「気になる言葉」の傾向

——語彙力向上のための取り組み——

## Trends in “Curious” Expressions for University Students: An Attempt to Build up Students’ Vocabulary

野 田 春 美  
NODA Harumi

### 1. はじめに

大学における学修をスムーズに進めるためには、理解できる語彙、使用できる語彙の数は多いほうが望ましい。

しかし、大学生の読書離れや語彙力の低下は、しばしば問題とされる。文部科学省は 2023 年 10 月 13 日、第 21 回「21 世紀出生児縦断調査」(平成 13 年出生児、回答時 21 歳)<sup>1)</sup>の結果を発表した。そのなかで、1 か月の間に読んだ書籍の数を、紙の書籍(本)、紙の書籍(雑誌・マンガ)、電子書籍(本)、電子書籍(雑誌・マンガ)の 4 種類に分けて聞いている。「0 冊」「1 冊」「2、3 冊」「4、5 冊」「6 冊以上」から選択する形で、授業のテキストは含めずに回答するよう指示がある。結果は、4 種類のいずれについても「0 冊」の回答が半数以上であった。紙の書籍(本)については「0 冊」が回答した 20887 人の 62.3% を占めており、かなり高い。

中尾他(2012)では、大学生の読書量と推定語彙量に相関が見られたという報告があり、読書量の少ない大学生の語彙力の低下が危ぶまれる。

しかし、そもそも、語彙力を測るのは簡単なことではない。荻原(2016、2020)では大学生の日本語の使用語彙数と理解語彙数の調査が行われ、使用語彙は、2 年生、4 年生とも平均約 33000 語、理解語彙は 2 年生が平均約 43000 語、4 年生が平均約 45000 語という調査結果が示されている。使用語彙と理解語彙の間に相関は見られなかったという。中尾他(2012)では、調査で「知っている」と答えた語について学生に追認すると正確な意味を説明できなかったというケースも紹介されており、語彙力を把握すること自体の困難さを示していると言えよう。

そこで本稿では、大学の学修に必要な語彙力という観点はいったんおき、まずは学生が言葉の意

1) 2001 年(平成 13 年)1 月 10 日から同月 17 日の間及び同年 7 月 10 日から同月 17 日の間に出生した子を対象とした調査である。

味に関心をもつようになることを目的とした取り組みについて報告する。

中原（2015）は「文章読解」の受講生を対象に、自分の知らない言葉とその意味を指定の用紙に記入させ提出させるという取り組みの教育効果を報告している。本稿での取り組みは、中原（2015）を参考に、学生に気になった言葉の意味等を記録させるというものである。

以下、2. では、取り組みの方針と実施方法について述べる。3. で記録された語句の概要について述べ、4. では、記録された語句の傾向を5つの観点から述べる。5. では、3人以上の学生が記録した語句の傾向について述べる。6. では参加学生を対象としたアンケート調査を参考に、取り組みの意義を述べる。

## 2. 「気になった言葉の記録」の方針と実施方法

この取り組みの対象としたのは、2021年度に3年次生、2022年度に4年次生であった、専攻演習の受講生21名である。内3名は全期間の参加ではないが、収集された語彙は集計に含んでいる。

まず、方針として、学生の負担にならないことを重視した。中原（2015）では提出を評価点に加算する、誤字や意味の書き違えをチェックして返却する、といった方法がとられている。しかし、本稿の取り組みは、ゼミの学生が対象である点等で中原（2015）とは環境が異なるため、成績評価とは切り離した形で実施している。

具体的には次のような方法で行った。

- ・A4のシートを配布する。表に図1のような欄を作って記録させた。なお、当初は、「コメント（意味、気になった理由など）」としていたが、2022年1月以降、「意味」と「きっかけ」に分けた。

月	日	気になった言葉	意味など	きっかけ

図1 気になる言葉の記録シートの記入欄

- ・シートは各自、ファイルに綴じさせる。
- ・記録する言葉は何でもよい。新しく知った言葉だけでなく、使われ方が気になった言葉でも語源が気になった言葉でもかまわない。固い言葉でなくても、流行語でも何でもよい。語でも慣用句等でもかまわない。
- ・意味等を何で調べるかも問わない。教育上はインターネットを使うにしても信頼できる辞典サイトを使うといった制限をかけるべきであろう。しかし、学生の負担が増えて億劫になることを案じ、制限は設けなかった。記載された意味についても、明らかに間違っている場合以外は多少不十分でも指摘していない。
- ・記入は手書きで行われた。この点だけは学生に負担をかけないという方針に反し、集計・整理

にも労力を要するが、手書きで書かせることの意味を重視した。

- ・基本的に毎週のゼミの最初に1語ずつ発表してもらう。口頭で発表するのは1語だけだが、何語調べてきてもよい。毎回シートを提出させ、教員が一通り見て印を押して返却する。
- ・口頭だけだと表記が聞き手に伝わりにくいため、口頭で発表させた直後にゼミのLINEのオープンチャットに語句のみを入力させ、互いに表記を確認させる。ゼミの内容によって口頭発表の時間がとれない回は、入力と、シートの提出・返却だけを行う。
- ・教員は語句の一部にコメントする。シートに書き入れる場合も、オープンチャット上に後から書き込む場合もある。
- ・半期ごとに、記録された語のリストを配布する。手書きで書かれたものを教員がExcelに入力し、読み仮名、記録した学生名、日付を入れて五十音順にしたリストである。語の意味やきっかけは記載しない。

ゼミの時間の最初に口頭発表する形をとったこと、できるだけ負担をかけない形をとったことが功を奏してか、成績評価への加点等はないにもかかわらず、基本的に毎週全員が記録を行った。6.のアンケート結果で述べるが、他のゼミ生が調べてきた言葉を聞くことも、よい刺激になっていたようである。

### 3. 取り組み結果の概要

本稿の取り組みに参加した学生は21名、期間は2021年4月から2023年1月までである。

途中でシートを紛失した学生もいたため、残念ながら全ての記録を残せたわけではない。集計できた語句は述べて1242項目、異なる学生が同じ語句を記録していることがあるため、異なりとしては1137項目である。類義語・対義語等として記録されたものについては2語で1項目としている。8組あったため、語句の異なり数は1145となる。

21名のうち、2年間を通して参加した18名の記録した語句数を表1に示す。語句数の少ない学生は、シートの紛失が影響している。

表1 記録された語句数の分布（人）

語句数	40以下	41～50	51～60	61～70	71～80	81～90	110以上
人数	1	5	3	3	2	2	2

### 4. 記録された語句の傾向と特徴

#### 4.1 文字・表記

記録された語句について、まず目についたのは、常用漢字表の表外字や表外音訓を含む語が多いということであった。外来語215項目を除く922項目のうち、表外字を含む語句が262項目、表外字は含まないが表外音訓を含む語句が44項目であった。合わせると33%を占めており、かなり高

い割合と言えるであろう。

記録された語句のうち、表外字（下線部）を含む 262 項目を示す。

- (1) 贖う 秋茄子は嫁に食わすな 足枷 軋轢 阿鼻叫喚 阿片窟 暗澹 按分 寝蓆い  
 閨値 諍い 韋駄天 一瞥 一縷 一蓮托生 一箭双雕 夷狄 萎靡 訝しい 諱  
 慇懃 慇懃無礼 烏合の衆 迂疎空闊 泡沫 税が上がらない 鬱鬱忽忽 烏夜  
 雲外蒼天 曳航 叡知 怨嗟 燕尾服 御詵え向き 横行闊歩 逢瀬 桜梅桃李  
 烏澀がましい 同じ穴の貉 澱 恩讐 擢 邂逅 海嘯 甲斐性 凱旋 恢復 傀儡  
 乖離 瑰麗 篝火 赫焉 瑕疵 臥薪嘗胆 夥多 闊達 闊歩 刮目  
 鴨が葱を背負って来る 灌溉 侃々諤々 痼癩 涵養 忌憚 屹然 欺瞞  
 九仞の功を一簣に虧く 窮鼠猫を囓む 紉明 僥倖 矜持 匡正 怯懦 虚心坦懷  
 揆(軌)を一にする 啖う 寓意 寓話 慧眼 敬虔 閨房 警邏 稀有 怪訝  
 乾坤一擲 研鑽 譴責 眷属 劍呑 絢爛 牽連犯 狡猾 皎潔 恍惚 恍惚の表情  
 嚆矢 哄笑 弘法にも筆の誤り 黄檗染 沽券 沽券にかかわる 虎視眈々  
 狡っからい 五臓六腑に染み渡る 炬燵記事 糊塗 誤謬 蠱惑(的) 左顧右盼 些少  
 蹉躓 雜駁 瑣末 殘滓 山椒は小粒でもぴりりと辛い 思惟 斯界 弛緩  
 忸怩(たる) 嗜好 死屍累々 悉皆 桎梏 昵懇 茵／褥 四面楚歌 釈迦に説法  
 杓子定規 瀉血 洒脱 蹂躪 収斂 呪詛 逡巡 蠢動 峻別 瘴氣 瀟洒 饒舌  
 招聘 贖罪 塵芥 蜃気楼 斟酌 晨星落落 真鍮 脛に傷を持つ 精悍 正鵠を射る  
 脆弱 青天の霹靂 静謐 清冽 寂寞 寂寥感 舌鋒 蟬時雨 僭越 双眸 齟齬  
 齟齬をきたす 諳んじる 忖度 退嬰 蛇蝎 田吾作 黄昏 玉串奉奠 袂を分かつ  
 揺蕩う 啖呵を切る 耽溺 耽読 知悉 凋落 恙無い 敵愾心 手前味噌 天誅  
 点滴穿石 顛末 慟哭 撞着 瞠目 捕らぬ狸の皮算用 遁走 夏の蛤 暖 寧馨兒  
 狼煙 跋扈 憚る 針の筵 煩瑣 反駁 逼迫 昼鳶 披瀝 輦轝 風光明媚  
 不甲斐ない 俯瞰 馥郁 輻湊 愜然 冬茜 無聊 刎頸の交わり 分水嶺 睥睨  
 辟易 僻地 鼃甲飴 萌芽 放蕩 冒瀆 邁進-精進 稀によくある 汀 瑞々しい  
 三つ巴 筵 叢雲 明晰夢 醕酎 明媚 孟母三遷の教え 蒙昧 毫碌 悖る 杜  
 藪蛇 山鉾巡行 宥和 羊頭狗肉 葦簣 磊落 烙印 落伍 螺鈿 罹患 俚言  
 流言蜚語 凌駕 燎原の火 梁上の君子 恻気 稟議書 輪廻  
 瑠璃も玻璃も照らせば光る 黎明 伶俐 玲瓏 裂罅 憐憫 老獐 牢名主 狼狽  
 論駁 矮小化 轍

シートの「きっかけ」欄の記入内容や、口頭での説明からも、見慣れない字、難しい字であることから、その語句に興味をもったケースが多いようであった。言語生活をふりかえってみれば、知らない語句を音だけで聞くと正確に聞き取れないこともあり、調べようとしても難しいことがある。その点、文字であれば知らない語句でも語形を確認できる。知っている漢字であれば意味を推

し量れることも多いが、見慣れない表外字や読めない漢字があれば、調べようという気になりやすいのであろう。したがって、表外字を含む語句の割合が高かったのは当然の結果とも言える。

加えて、現代の若者の言語生活においては、YouTube 等の動画を視聴する機会が多い。YouTube 等ではしばしば、印象づけたい内容等がテロップで示される。J ポップ等のミュージックビデオにおいても、歌詞の全部あるいは一部が印象的に画面で示されることが多い。そういった環境も、「難しい漢字」を含む語句が「気になる」という結果に影響しているのだと考えられる。

#### 4.2 語種

次に、1145 語句を、語（和語・漢語・外来語・混種語）、語以外（連語、慣用句、有名なフレーズ）に分類した結果を図2に示す。連語と慣用句の区別は難しいが、CASIO 電子辞書 XD-SX 20000 に収録されている『広辞苑 第七版』『精選版 日本国語大辞典』の少なくともいずれかで「慣」の表記によって慣用句であることが示されているもの、及び、同電子辞書収録の『明鏡 ことわざ成句使い方辞典』に掲載されているものを慣用句とした。ことわざとの区別はせず、慣用句としている。慣用句については詳しくは次の4.3で述べる。連語には「宴もたけなわ」「これ見よがしに」「平素より」のような語句进行分类している。

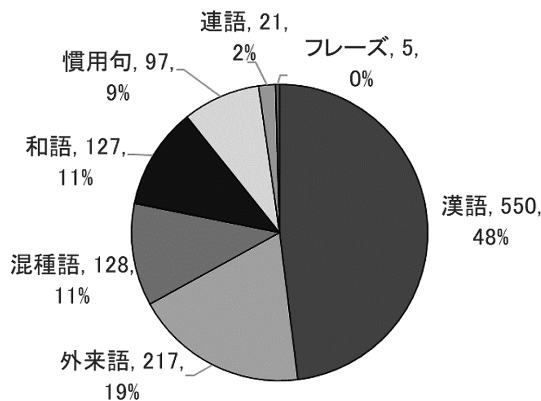


図2 記録された語句の分類

4.1で述べた表記の要因も関係してか、漢語の割合が高く約半数を占めている。続いて外来語が19%、混種語と和語がほぼ同数で11%である。慣用句も97あり、ほぼ1割を占めている。

フレーズに分類したのは、「秘すれば花」（世阿弥）のようなものである。イソップ寓話を元とする「ここがロドスだ ここで跳べ」がAKB48の曲名として使われていて気になったといったケースもあった。

#### 4.3 慣用句

記録された97の慣用句は次のとおりである。2.で述べたとおり、知らなかった慣用句とは限らず、語源が気になって調べるというケースも少なくなかった。

- (2) 相碁井目 秋茄子は嫁に食わすな 揚げ足を取る 暗礁に乗り上げる  
 生き馬の目を抜く 行き掛けの駄賃 居候三杯目にはそっと出し 一葉の秋  
 一挙手一投足 今わの際 烏合の衆 税が上がらない 馬の耳に念仏 縁の下の力持ち  
 遠慮なければ近憂あり 奥歯に剣 同じ穴の貉 鴨が葱を背負って来る 蚊帳の外  
 カラスの行水 機が熟す 机上の空論 牛耳を執る 九仞の功を一簣に虧く  
 窮鼠猫を噛む 漁夫の利 揆（軌）を一にする 空を切る 草葉の陰 口八丁手八丁  
 怪我の功名 光陰矢の如し 香餌の下必ず死魚あり 弘法にも筆の誤り  
 沽券にかかわる コロンブスの卵 猿の尻笑い 三顧の礼  
 山椒は小粒でもぴりりと辛い 敷居が高い 時宜を得る 私腹を肥やす 釈迦に説法  
 車軸を流す 蛇の道は蛇 愁眉を開く 白羽の矢が立つ 人間到る処青山あり  
 脛に傷を持つ 正鵠を射る 急いては事を仕損じる 青天の霹靂 背に腹は代えられぬ  
 先見の明 そうは問屋が卸さない 齟齬をきたす 立板に水 袂を分かつ 団塊の世代  
 啖呵を切る 竹馬の友 つぼにはまる とにかくにも 捕らぬ狸の皮算用  
 取りつく島もない 取りも直さず 内助の功 夏の蛤 ならぬ堪忍するが堪忍  
 二の足を踏む 拍車がかかる 破竹の勢い 針の筵 膝を打つ 膝を乗り出す  
 匹夫の勇 人を見て法を説け 氷山の一角 ふいになる 風が悪い 刎頸の交わり  
 満を持す 身につまされる 冥利に尽きる 身をやつす 目くじらを立てる  
 孟母三遷の教え 物言えは唇寒し秋の風 諸刃の剣 柳に雪折れなし 遣らずの雨  
 宵の明星 羊頭狗肉 燎原の火 梁上の君子 瑠璃も玻璃も照らせば光る 渡りに船

知らなかった慣用句の場合は、「鴨が葱を背負って来る」とはどういうことだろう、というように素朴に疑問をもち面白がっている様子が見られた。想像力をかきたてられる表現もあれば、まったく見当のつかない表現もあり、慣用句は言葉に関心をもつ一つのきっかけになるようである。

#### 4.4 類義語・対義語等

類義語・対義語等として記録されたのは、次の8項目であった。

- (3) おざなり－なおよざり、寒気－寒波、酷暑－猛暑、損害－損失、邁進－精進、  
 ゲオスミン－ベトリコール、コラボ－タイアップ、ハレーケ

「おざなり」と「なおよざり」は、類義語というより、語形が似ているが意味が異なる語として取り上げられることの多い2語である。他は、「ハレ」と「ケ」が対義語で、あとは類義語である。気象に関する類義語等、ニュースをきっかけとして気になったというものが多かった。

#### 4.5 言葉が気になるきっかけ

2. で述べたように、気になったきっかけを書く欄を「意味」とは別に設けたのは取り組みの途

中からであった。また、欄を設けてからも、たとえば「ニュースで気になった」「ネットで見たから」「知っていたけど正確な意味がわからないから」「本」というように、書き方がさまざまであり、分類して集計することはできなかった。

学生が「気になった」とするきっかけは、インターネットの記事、Youtuber、小説、漫画、映画、テレビ、ゲーム、アニメ、大学の講義、就職活動、趣味等さまざまである。

興味深かったのは、情緒のある和語が歌詞をきっかけとして記録された例が少なからずあったことである。読書量が減るなか、J ポップの歌詞は、大学生が日常生活では使わない和語等にあふれるきっかけとなっているようである。例を挙げる。

(4) 誘い水 褥（しとね） 諳（そら） んじる 揺蕩（たゆた） う 努努（ゆめゆめ）

インターネット記事等から、時事的な語句や流行語に興味をもつ場合も多い。例を挙げる。

(5) アンコンシャス・バイアス 小型無人機 Kargu 炬燵記事 産業の空洞化  
シンデレラフィット Z 世代 同担拒否 福祉の磁石 フルビット免許 ルッキズム

「同担拒否」というのは、同じアイドル等を応援する他のファンを疎むことを意味する俗語だという。こういった語句は口頭での披露の際に初めて知る学生も多く、同じ嗜好をもつ人をなぜ疎むのか等と話が盛り上がった。

記録した語句自体は大学の学修に必要なものでなくても、とにかく言葉に関心をもつということが、結果的には語彙力の向上につながっていくこと、さらに世の中のさまざまな事象に関心をもつ態度にもつながっていくことを期待したい。

## 5. 記録した学生が多かった言葉

複数の学生が同じ語句を調べてくることがある。

まず、2. で書いたように、学生は毎週最低1つは語句を調べてきて口頭発表し、オープンチャットに書き込む形で、互いの調べた語句を共有する。しかし、複数調べてきた場合は他の学生に披露する場はなく、半期ごとに配布するリストで知るのみである。したがって、他の学生が既に調べていたことを知らずに、他の学生も調べてくることがある。また、前に他の学生によって披露されていても記憶に残っておらず、他の学生がまた披露するというケースもある。

以上のように重複した事情は同一ではないが、複数の学生が「気になった」語句であることはたしかである。

そこで以下、3人以上の学生が調べてきた語句について述べる。重複の事情は語句によって異なるため、人数が多ければ多いほど「気になった」語句だというわけではない。なお、「齟齬」（2人）と「齟齬をきたす」（1人）は別項目であるが、合わせると3人になるため、ここでは合わせ

た数で示す。

該当する 11 語を (6) に示す。常用漢字の表外字に下線を引く。

(6) 記録者 5 人 矜持

記録者 4 人 忸怩 (たる) 同床異夢

記録者 3 人 僥倖 怯懦 薰陶 敬虔 逡巡 齟齬 (をきたす) 慟哭 瞠目

「同床異夢」「薰陶」以外の 9 語には表外字が含まれている。やはり、表外字を含む語句は記録の対象になりやすかったようである。

「同床異夢」のみが異質に感じられたため、共通のきっかけがある可能性を考えたが、記録された時期が異なり、きっかけも web ニュース、テレビ番組、本というように異なっていた。

(6) の 11 語句について、約 1 億語から成る現代日本語書き言葉均衡コーパスにおける出現数を調査した結果を表 2 に示す<sup>2)</sup>。

表 2 多く記録された語句の現代日本語書き言葉均衡コーパスにおける出現数

矜持	忸怩	同床異夢	僥倖	怯懦	薰陶	敬虔	逡巡	齟齬	慟哭	瞠目
59	39	4	59	18	57	247	104	101	55	44

参考までに、「矜持」の類義語である「自負」は 426 件、「僥倖」の類義語である「幸運」は 1309 件であった、それらと比べると、表 2 の 11 語句は、出現の比較的少ない語句であることがわかる。

意味内容等からは、大まかに次のように分けられるであろう。

(7) 心情・心的態度を表す語	矜持 忸怩 怯懦 逡巡
心情にかかわる行動を表す語	慟哭 瞠目
プラス・マイナスの評価を伴う語	僥倖 薰陶 敬虔 齟齬
状況を表す四字熟語	同床異夢

具体的な事物というより、心情や評価にかかわるものがほとんどである。一般的によく使われる語ではないものの、類義の語句では表しがたい意味や印象をもつ語句が並んでいる。学生たちがこういった語句に関心をもつことによって思考や感情を豊かにし、それを適切に表現することにつながれば喜ばしい。

記録した学生が 2 人いた 81 項目については、以下に語種等の分類ごとにリストを示す。

2) 国立国語研究所のサイトで公開されている現代日本語書き言葉均衡コーパス (データバージョン 2021.03) の全データを対象に中納言 2.7.2 を用いて検索した。基本的には当該の語を語彙素に指定して短単位検索を行ったが、「同床異夢」のみ、便宜上、文字列検索を用いた。



(8) 和語 9項目

いみじくも おざなりーなおざり 慮る がんじがらめ 茵／褥（しとね） 憚る  
水引 四方山話 轍

(9) 漢語 47項目

軋轢 閥値 一瞥 一縷 一視同仁 邂逅 乖離 瓦解 瑕疵 刮目 寬解 鄉愁  
虚飾 怪訝 研鑽 劍呑 絢爛 恒久的 豪胆 蠱惑（的） 恣意的 悉皆 桎梏 収斂  
瀟洒 忖度 唾棄 耽溺 桃源郷 白眉 反駁 顰蹙 風雅 福音 不言実行  
不承不承 不退転 不文律 分水嶺 萌芽 冒渎 翻意 札贅 理路整然 憐憫 老獐  
狼狽

(10) 外来語 11項目

アウトソーシング アセトアルデヒド イノベーション インターネットスラング  
サブスク シンギュラリティ スポイル ピクトグラム ベトリコール メーカー  
ヤングケアラー

(11) 混種語 10項目

青写真 青天井 イケメン病 一粒万倍日 御無体な 田吾作 バタフライ効果  
昼行燈 プルースト効果 三行半

(12) 慣用句 4項目

窮鼠猫を囓む 針の筵 諸刃の剣 羊頭狗肉

「三行半」のように古い語句から、「サブスク」のように最近よく使われる略語まで、バラエティに富んでいる。

## 6. 学生の意識調査

参加学生を対象に、Google Forms を利用して、言葉の記録に関する感想を問うアンケート調査を行った。回答者数は18名、回答期間は2023年2月2日から3月10日までである。結果を表3に示す。なお、選択肢はいずれも、「とてもあてはまる」「少しあてはまる」「あまりあてはまらない」「全然あてはまらない」であったが、「あまりあてはまらない」「全然あてはまらない」の回答はなかったため、表3では省略する。

表3から、特に「言葉への興味・関心が強くなった」という意識が高いことがわかる。次いで、「言葉の意味を調べる習慣がついた」という意識が高い。「語彙力がついた」については、「とてもあてはまる」よりも「少しあてはまる」の回答のほうが多い。関心をもち調べることの繰り返しによって少しずつ語彙力が高まると考えられるため、この回答は自然な結果だと思われる。

上記の質問に加え、感想を自由に記述してもらった。以下、記述内容を大まかにまとめて示す。上記の質問と共に回答を求めたため、上記の質問内容の影響があると考えられる。一人の回答に複数の要素が含まれていることが多いため、合計数は人数とは一致しない。

表3 学生の意識調査結果

設 問	回 答	とてもあてはまる	少しあてはまる
「言葉の記録」をつけることで、知らない言葉や気になる言葉の意味を調べる習慣がついた	11	7	
「言葉の記録」をつけ、他の人が記録した言葉も知ることで、身の回りの言葉への興味・関心が強くなった	14	4	
「言葉の記録」をつけ、他の人が記録した言葉も知ることで、語彙力がついた（知っている言葉が増えた）	7	11	

まず、言葉の意味を調べることが習慣になったという回答が11件あった。次のようなものである。内6件に「これからも続けていきたい」といった記述が含まれている。

- ・調べるという習慣がついてよかった。自分から気になって調べた言葉は覚えやすいので、これからも続けていきたい。

関連して、言葉を調べることが他の生活習慣にも影響することを感じさせる回答も2件あった。次のとおりである。これは予測していなかった教育効果であった。

- ・一番の収穫は「知らない言葉を知らないままにしておかない」という姿勢
- ・その場ですぐ調べないと忘れてしまうということがあったので、問題はその都度処理することも忘れないでおきたい。

知らない言葉がたくさんあることがわかった、あるいは、知っているつもりだがよくわかっていない言葉があることがわかった、といった回答が7件あった。次のようなものである。こういった回答を見ると、「知らない言葉」に限定せず、「気になった言葉」を調べさせることには意義があると思われる。

- ・まだまだ理解していない言葉が存在していることやその成り立ちを学ぶことができました。
- ・知っていてもなんとなくでしか意味を掴んでいなかった言葉もありました。

言葉の意味に敏感になった、関心をもつようになったといった回答が4件あった。次のようなものである。

- ・難しい言葉や知らない言葉に敏感に反応するようになりました。

語彙力がついたという回答が3件あった。次のようなものである。

- ・語彙が増えたことで表現の幅も少しは広がった。

関連して、意味の定着に言及した、次の回答もあった。

- ・分らない言葉を調べるっていうのは、していたが、シートに書き、みんなに発表することで、しっかりと意味が身についた。

他の学生から受けた影響等に言及した回答も3件あった。次のようなものである。2つ目は、配布した語句リストに関する感想だと思われる。

- ・タイムリーで使用されている言葉はニュースや書籍で出てくると気になり、調べることができますが、あまり目にする事のない言葉やことわざを共有してもらうことで自分の語彙力を高めることができ、有意義な時間だと思いました。

・他のゼミ生の言葉の記録を見ると、その言葉あったな、こんな意味だったな、あの人が話していたなあ、と思い出になりました。

以上のとおり、意識調査の結果からも、この取り組みには意義があったと考えられる。

## 7. おわりに

気になった言葉を学生に記録させるという取り組みについて述べてきた。学生が記録した語句については、表外字を含む語句が多いことが、もっともわかりやすい傾向であった。

この取り組みは、学生があまり負担に思わず楽しんで取り組めるような形をとっている。したがって、大学の学修のために役立つといった即効性のあるものではない。しかし、言葉に関心をもち、わからないときは調べる習慣をつけることには、長い目で見たときに価値があると思われる。

本学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）には、「人文学の知見にもとづき、知的好奇心をもって、自立的に深く学修できる」という項目がある。学生の知的好奇心を育てるために、今後もこの取り組みを続けていきたい。

### 参考文献・参考サイト

- 荻原廣（2016）「大学4年生の日本語の使用語彙は平均約3万語、理解語彙は平均約4万5千語」『京都語文』23, pp.276-298, 佛教大学国語国文学会
- 荻原廣（2020）「大学生の日本語の使用語彙、理解語彙－使用語彙は平均約33000語－」『京都語文』28, pp.39-53, 佛教大学国語国文学会
- 中尾桂子・柴田実・中谷由都・平林一利（2012）「文章表現」指導内容再考のための一考察－学生の語彙量、記述上の形式的規則に見られる問題点の観察をもとに－」『大妻女子大学紀要－文系－』44, pp. 左 1-17, 大妻女子大学
- 中原香苗（2015）「『文章読解』における授業外語彙学習の取り組み」『教育開発センタージャーナル』6, pp.91-101, 神戸学院大学全学教育推進機構
- 文部科学省「21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）」  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa08/21seiki/1380892.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa08/21seiki/1380892.htm)（最終確認日：2023年10月28日）

### 辞典（CASIO 電子辞書 XD-SX20000 収録）

- 北原保雄（編）（2007）『明鏡 ことわざ成句使い方辞典』大修館書店
- 小学館国語辞典編集部（編）（2006）『精選版 日本国語大辞典』小学館
- 新村出（編）（2018）『広辞苑 第七版』岩波書店